

Soft Shell Crab

井田茂, 佐々木晶両氏の後を引き継いで編集幹事をおおせつかる事になりました。本号を手にとって, ちょっと(かなり)薄いんじゃないのと感じられた方が多いと思いますが, 幹事が不慣れなためだと御容赦願いたい。あまり厚くすると財政を圧迫するというところで悩ましいところではありますが, 次号からは, 厚さも多少厚く, 中身もより濃いものにしてお届けしたいと決意しております。

さて, 毎年度末の学務多忙により行けなっていた Lunar and Planetary Science Conference に, 今年は5年ぶりに出席する事ができました。会場ですぐ気が付いたのは, 日本からの参加者(当然発表も)が5年前に比べると格段に増加したということです。特に, 5年前には皆無に近かった院生の参加者が多いことに驚かされました。学振 DC やそれに伴う科研費など制度面の改善という側面も有るのですが, 日本における惑星科学の研究者・学生数が確実に増加している事の現れだと言えるでしょう。この増加には, 日本

惑星科学会やこの「遊・星・人」が多少なりとも貢献しているのではないかと内心自負するところです。MUSES C や大型月探査計画への期待もあり, 日本の惑星科学に対する海外の研究者からの注目度が確実に上昇していることも今回の LPSC で感じました。

このように研究活動では活躍が目覚ましい日本の若手ですが, 日本惑星科学会の活動や遊星人の紙面においては, その存在が今一つ目立っていないと感じるのは私の気のせいでしょうか。編集幹事にしても, 初代から二代目, 二代目から三代目へと年齢の上の人間にまわって来ています。このような役割は, 若い人へと引き継いでいかないと直に行き詰まることは明白ですので, 4代目は大幅な若返りをねらっています。と, 引き継いだばかりなのに次の引き継ぎのことを考えているようなことを書きましたが, 院生などの学会への積極的参加, 特に遊星人への積極的投稿を強く願っている次第です。

(高木靖彦)

編集委員

村江達士[編集長] 高木靖彦[幹事]

荒川 政彦 井田 茂 海老原 充 大谷 栄治 加藤 學 小林 憲正 佐々木 晶
佐々木 進 土山 明 中川 義次 並木 則行 早川 雅彦 松島 弘一 塚本 尚
義 渡部 潤一

1996年6月25日発行

日本惑星科学会誌 遊・星・人 第5巻 第2号

定 価 一部 1,750円 (送料含む)

編集人 村江達士 (日本惑星科学会編集専門委員会委員長)

〒812-81 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部地球惑星科学科

印刷所 〒135 東京都江東区扇橋3-5-10 星光社

発行所 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学理学部地学内

日本惑星科学会 TEL 03-3720-9885 FAX 03-3727-4662

本誌に掲載された寄稿等の著作権は日本惑星科学会が所有しています。